

# ノンハロゲン難燃ポリエチレン

開発ステージ

構想・探索

開発中

開発完了

製品化完了

キーワード

ノンハロゲン

難燃

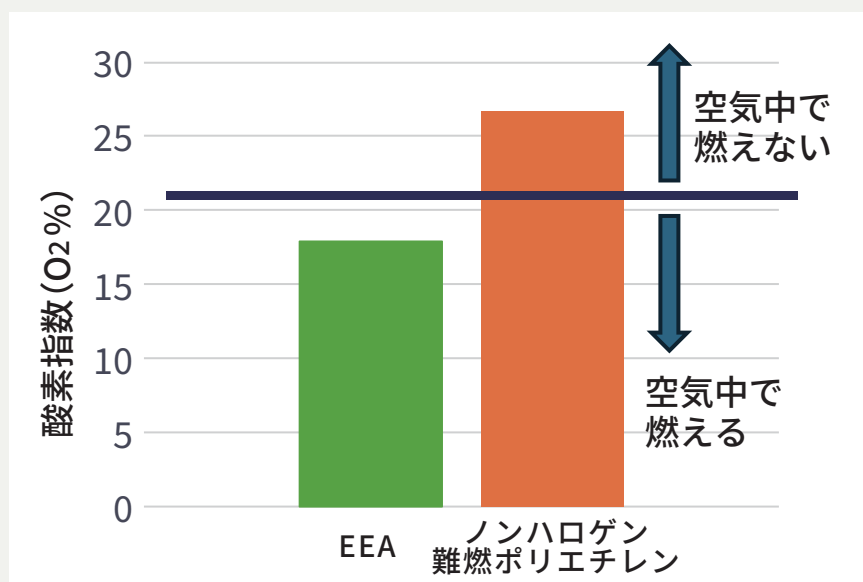
用途

電線・ケーブル被覆材／建材

背景

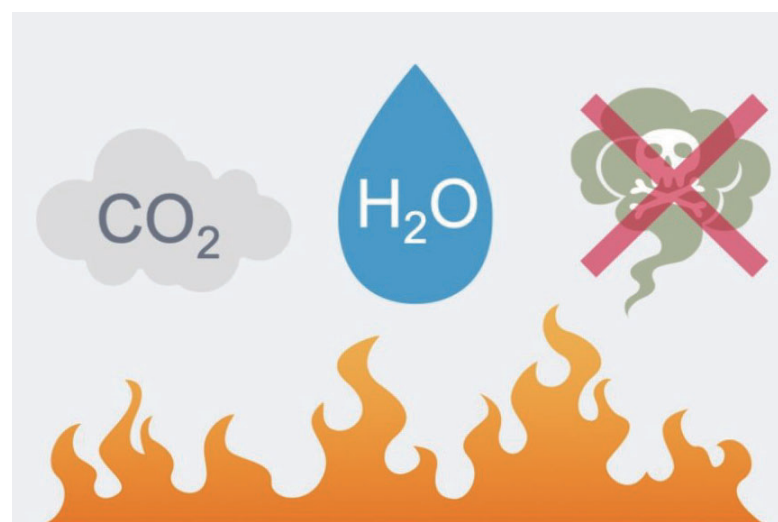
- インフラ・建築等の安全規制強化に伴い、「難燃」需要が増加
- 従来のハロゲン系難燃剤は毒性が問題視されている
- ノンハロゲン難燃剤を使用することで「難燃」と「非毒性」を両立し、人とモノの安全を確保

## 難燃性



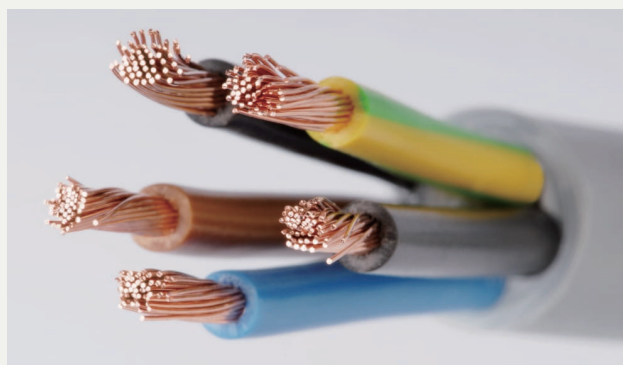
通常のポリエチレン系樹脂（EEA）では空気中で燃え続けるが、当社のノンハロゲン難燃ポリエチレンは空気中で着火してもすぐに消える

## 発生ガスの非毒性



ハロゲン系難燃剤や PVC では燃焼時に有毒ガスが発生するが、当社の製品は有毒ガスは発生しないため、屋内火災時にガスによる二次被害を防止

## 加工性



ケーブル被覆材やシート状、射出成形等多くの成形法で成形可能なため、様々な製品に難燃性の付与が可能

お問い合わせ |  日本ポリエチレン株式会社